

ポートランドは米西海岸
オレゴン州に位置する人口
約五十三万人の都市。豊か
な自然と都市性との調和
し、「環境共生都市」とし
て脚光を浴びている。全米
で最も暮らしてみたい街、
最も優れた自転車の街、歩
行者に優しい街、クリエイ
ティブで意欲あふれる人が
向かう街―など数々の街
づくり賞に輝く。中心市街
地再生と持続可能な街づく
りに成功したポートランド
には、中心市街地の疲弊に
あえく日本の地方都市の目
指すべき姿がある。

美しい環境や暮らしやす
さを維持するため、ポート
ランド市民は街づくりへの
関心が高い。多くのNPO
(非営利組織)やボランテ
ィアによる強い絆(きずな)
の社会関係資本が構築され
ている。また、オレゴン州
は消費税がない「買い物天
国」。大規模商業施設と中
小売店、ナショナルチェ
ーンと地元ローカルストア
がうまく融合した「商い」
を形成し、人と街と商いが
リンクエッジ(連携)しなが
ら成長を続けている。

わき出す地域パワー

欧米都市に学ぶ

米ポートランド①

▶1◀



「人↓街↓商い」の好循環

その象徴が街の中心にあ
るパイオニア・コートハウ
ス・スクエアだ。駐車場だ
った場所にできた公園で、
敷き詰められたレンガプロ
シヨールームとする地区条
店舗や住居が新しい時代感
覚を発信。中心部のビルは
すべて道路に面する部分の
五〇%以上を商業もしくは
例が定めら
れ、界限(か
いいい)性が
保たれてい
好循環が成
立している。

「人↓街↓商い」の好循環

その象徴が街の中心にあ
るパイオニア・コートハウ
ス・スクエアだ。駐車場だ
った場所にできた公園で、
敷き詰められたレンガプロ
シヨールームとする地区条
店舗や住居が新しい時代感
覚を発信。中心部のビルは
すべて道路に面する部分の
五〇%以上を商業もしくは
例が定めら
れ、界限(か
いいい)性が
保たれてい
好循環が成
立している。

「人↓街↓商い」の好循環

が荒廃したが、いち早く郊
外の環境を守りつつ市街地
の求心力を取り戻す政策に
転換した。高速道路の建設
計画を中止し、その資金で
一九八六年、「マックス」
と呼ばれるLRT(ライト
・レール・トランジット)
を開業。LRTは現在三系
統、路線延長七十一キロに
および、郊外と都心部を結
ぶ交通が整っている。

車主体の都市では都市文
化が崩壊し、社会問題も発
生する。脈絡の通った都市
政策は市民の帰属意識を強
め、「人主体の都市文化が
つくられた。

再開発でも歴史性のある
古い建物を保全し、活用す
る。情緒ある外観を残した
来街者が増えていく構図が
出来上がっている。この運
営には商工会議所が携わ
り、資金は街がにぎわうこ
とで潤うデベロッパがテ
ナント料の一部を回して負
担する。つまり、ポートラ
ンドでは人が集い、街がに
ぎわい、商いが潤うという
好循環が成立している。

例が定めら
れ、界限(か
いいい)性が
保たれてい
好循環が成
立している。

「人↓街↓商い」の好循環

その象徴が街の中心にあ
るパイオニア・コートハウ
ス・スクエアだ。駐車場だ
った場所にできた公園で、
敷き詰められたレンガプロ
シヨールームとする地区条
店舗や住居が新しい時代感
覚を発信。中心部のビルは
すべて道路に面する部分の
五〇%以上を商業もしくは
例が定めら
れ、界限(か
いいい)性が
保たれてい
好循環が成
立している。

内外の街づくりや商業施
設に詳しい松本大地氏に、
「わき出す地域パワー」特
別編として四回にわたり、
欧米の先進事例紹介と地方
都市の街づくりに対する提
言をもちょう。